火山噴火予知連絡会 第21回火山活動評価検討会 議事概要

1. 検討会の概要

日時 : 平成30年3月7日(水) 10:00~12:00

場所 : 気象庁2階講堂

委員 : 中田座長、井口、石原、植木、大倉、大島(代理 青山)、
鍵山、川邊、齋藤、城ヶ崎、棚田、中川、長屋、野上、
廣瀬、藤原、三浦、山里(代理 山本)、竹内、森田

事務局 : 地震火山部火山課

2. 議事概要

検討会において、本白根山噴火を踏まえ、全国の活火山の噴火履歴の精査と観測のあり方についての検討を行った。概要は以下のとおり。

- ・火山毎の噴火履歴把握の現状について確認し、新たに必要となる調査について検討を行った。
- ・噴火履歴調査のほかに、空中写真等による火口地形判読や構造探査による地下構造の解明、空中赤外画像の撮影による熱分布の把握等、今後必要と考えられる調査研究について意見交換を行った。
- ・突発的な噴火の検知や噴火の兆候を把握するため、いくつかの火山を例として、過去の噴火地点や現在の活動状況との関係を確認し、観測網を点検するにあたっての着目点について検討を行った。

3. 今後の予定

- ・4月から5月頃に第22回検討会を開催する予定。